

News Release

各位

世界の金融 IT サービス企業ランキング 「2017 FinTech Rankings Top 100」にランクイン

株式会社キャピタル・アセット・プランニングは、米国の金融・IT 調査会社である IDC Financial Insights から FinTech Top100 ランキングの中で 92 位の評価を受けましたので、お知らせいたします。

同ランキングは、金融関連事業売上が会社全体の売上の 3 分の 1 以上を占める金融 IT サービス企業が対象となり、前年売上高及びエントリーされた企業に対する同社の独自調査や市場分析に基づき評価され、当社は本年始めて 92 位にランクインしました。

日本企業として NTT データが 5 位、野村総合研究所が 10 位にランクインした他、当社を含め全 5 社がランクインしました。当社としては、「グローバルスタンダードに基づくフィンテック企業」としての評価を受けたと考えております。

FinTech2.0 の時代へ 個人の全資産の最適提案へ完全自動化を図る

～商品紹介1～

【マスマーケット向け】 Life Sweet リリース

日本人の個人金融資産の最大の問題は、欧米の個人金融資産に比べて株式や投資信託の保有比率が 2 分の 1 以下である点。即ち、リスク許容度に合ったアセットアロケーションが実現できていない点にあることは明確です。

一方で「個人の財布はひとつ」。個人の可処分所得を死亡保障コストである生命保険料と老後保障のための毎月の投資額に配分する必要があります。また、これからの人生はマルチライフステージの時代。他の人とは異なる人生設計が必要といえます。

Life Sweet は、サラリーマンの家計のパーソナライズされた収入額、支出費目を自動家計簿から API(Application Programming Interface)により入手し、ライフプランシステムに取り込み、他の人とは異なる人生設計に基づき、複数の生命保険の組合せとリスク許容度に基づく適切な資産クラスの配分、さらには、複数の個別投資信託の組合せを手のひら「スマートフォン」上で実現します。

これにより、人生 100 年時代の資産枯渇の可能性を予想します。



～商品紹介2～

【資産家・企業経営者向け】 AIを活用した財産分割システムリリース

日本は、相続税の負担が世界一高い国です。特に、中小企業経営者は、現預金、有価証券、生命保険といった相続発生時に1円単位まで分割可能な資産の他、自社株や事業用の不動産といった分割が難しい資産、例えば、分割されるべき相続人が事業後継者の長男であることが必要な資産等も多額に保有しています。

例えば、金融資産、不動産、自社株から構成される20の資産、総額7億円の資産を、自分が死んだ時に、妻に30%、長男に40%、長女に17%、次女に13%分割し、かつ、引き継いだ金融資産と生命保険で相続税を納付しようとした場合、いかに20の資産、総額7億円を分割したらいいかという非常に難しい資産配分問題に直面します。

当社は、人工知能のひとつである遺伝的アルゴリズムというシステムで、税理士が2、3日間費やすような課題を、2、3秒で答えを出します。

当社は、サラリーマン家計の課題だけでなく、資産家にも金融と税務を統合した課題もFinTechにより解決します。



当社はこれからも、グローバル競争力を有する高度な技術力と豊富な金融ノウハウを駆使して、金融機関の収益最大化に貢献する金融ITソリューションの提供を目指してまいります。

※IDC Financial Insights は、全世界の金融機関やIT業界のリーダーに向けて、銀行、保険、証券業務のビジネスやIT戦略のための調査を地峡するグローバル金融サービス企業。

「FinTech Rankings」詳細

<https://www.idc.com/prodserv/insights/financial/ps/fintech/index.html> (英語サイト)

「FinTech Rankings」ランキング

<https://www.idc.com/prodserv/insights/RESOURCES/ATTACHMENTS/FTRRankingsandRR2017.pdf> (英語サイト)